

令和5年度 課の運営方針書

農業委員会事務局

1 課の運営方針

【課の使命】

「農地等の利用の最適化の推進」を図るため、農業委員・農地利用最適化推進委員と連携し、担い手への農地利用の集積・集約化に取り組み、遊休農地の発生防止・解消に努めます。
関係機関と連携し、新規参入促進のための支援を行います。

【課の目標】

- ①遊休農地の発生防止・解消のため、農地利用最適化推進委員と共に利用状況調査の推進に取り組みます。
- ②農業経営基盤強化促進法による農用地の利用集積に取り組みます。
(農業の6次産業化は国の成長戦略にもなっており、その基盤となる農用地を人・農地プランに沿って担い手に利用集積を図ります。)
- ③担い手確保・育成のため、関係機関と連携し新規参入者への支援を行います。
- ④周南市人・農地プラン(地域計画)の実質化の取り組みに向けて、農業委員及び農地利用最適化推進委員との連携を図ります。
- ⑤許可事務等については、正確に早く公正に処理をします。

【行財政改革への取り組み】

各担当者の業務遂行状況(業務量や所要時間)を把握し、業務分担の適正化と業務量の削減に取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

農地の権利移動や転用などの農地法に基づく許認可等の手続について、公正に審査します。
また、担い手の地位安定と農業生産の増大のため、農業委員、農地利用最適化推進委員と連携し、「農地等の利用の最適化」を推進します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	7.25 人	うち	正職員	5 人	・	会計年度 任用職員	2.25 人	人件費	正職員	35,515 千円	会計年度 任用職員	5,304 千円
-----	--------	----	-----	-----	---	--------------	--------	-----	-----	-----------	--------------	----------

※R3職員平均給与(7,103 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	20,756 千円	歳出予算額	42,996 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	1 事業
-------	-----------	-------	-----------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 4 農林水産資源の適正管理と活用	農地中間管理機構を活用し、農業経営の拡大・効率化を進める担い手への農用地の利用集積・集約化を図ります。 農業委員会改革により新設された、農地利用最適化推進委員と緊密に連携し、「人・農地プラン」に位置づけられた経営体に、農用地の集積を図ります。